

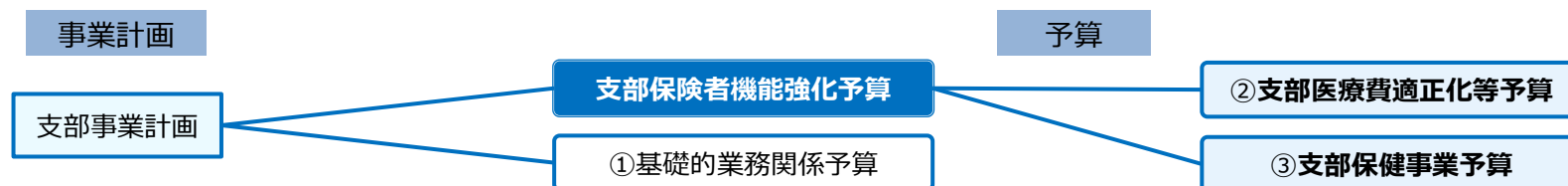
令和7年度 千葉支部保険者機能強化予算執行状況

支部保険者機能強化予算とは

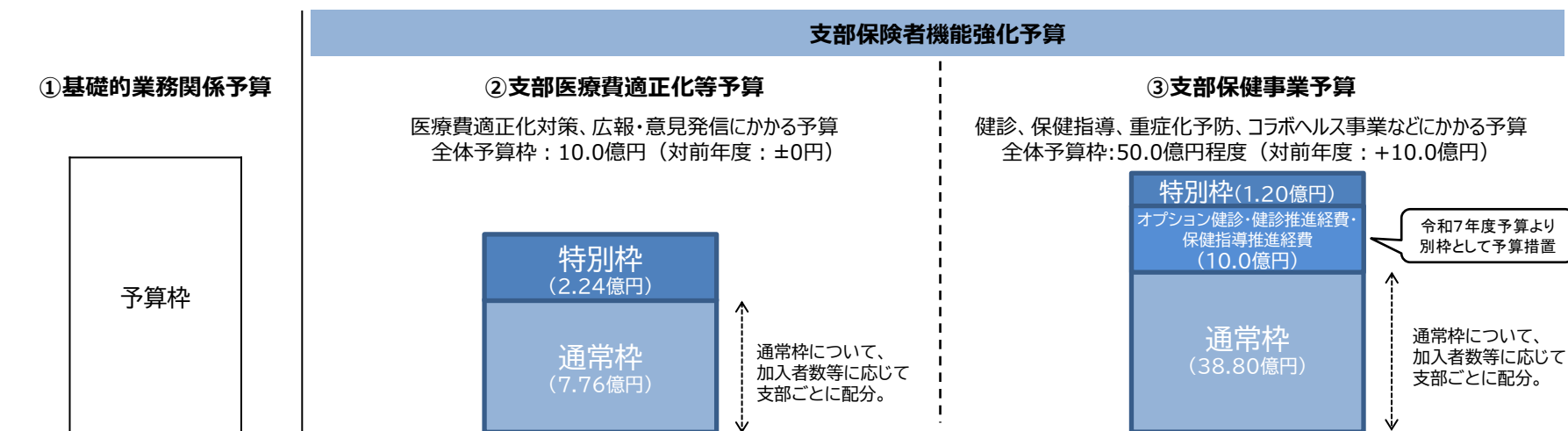
支部保険者機能強化予算とは

中長期的な財政運営等という観点も踏まえて、協会けんぽの将来的な医療費の削減につなげていくことを目的に各支部で地域の実情に応じた医療費適正化や健康づくり等の保険者機能を強化する取組を実施する場合に計上する経費のこと。

支部保険者機能強化予算の位置づけ（イメージ）



令和5年度からの予算体系（令和7年度より一部変更）



※特別枠：令和5年度支部保険者機能強化予算にて新設。エビデンスを踏まえた自支部の課題解決に向けた取組に意欲的な支部に対し、予算の「通常枠」に追加して予算措置するもの。

令和7年度千葉支部保険者機能強化予算執行状況（全体）

区分	分野	概要	予算額	執行額	執行率
支部医療費適正化等 予算	医療費適正化対策経費	医療費適正化に関する経費	10,046千円	9,814千円	97.7%
	広報・意見発信経費	広報チラシ作成経費、ジェネリック医薬品の広報経費 など	7,822千円	7,425千円	94.9%
	合 計		17,868千円	17,239千円	96.5%
支部保健事業 予算	健診経費	集団健診、健診推進経費、健診受診勧奨経費 など	41,662千円	43,916千円	105.4%
	保健指導経費	中間評価時の血液検査費、保健指導関係経費、保健推進経費、保健指導利用勧奨経費	4,978千円	2,493千円	50.1%
	重症化予防事業経費	未治療者受診勧奨、重症化予防対策経費	15,487千円	11,910千円	76.9%
	コラボヘルス事業経費	健康経営（健康宣言）事業の経費	17,402千円	10,134千円	58.2%
	その他の経費	その他の保健事業に係る経費	16,501千円	12,599千円	76.4%
	合 計		96,030千円	81,052千円	84.4%
特別枠	その他重症化予防対策	血圧リスク保有者に対する啓発事業経費	9,526千円	9,320千円	97.8%
	合 計		9,526千円	9,320千円	97.8%
合 計（全 体）			123,424千円	107,611千円	87.2%

令和7年度千葉支部保険者機能強化予算執行状況

支部医療費適正化等予算

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2- 1 掲載頁
医療費適正化 対策経費	支部における健康課題の解決に向けた医療費情報及び 健診情報等の分析とそれに基づく事業企画	88千円	40千円	44.9%	・R6年度に引き続き、元千葉県衛生研究所技監と支部分析事業 アドバイザーの契約を締結した。 ・8月、2月に分析事業報告会を開催し、第3期データヘルス計画の 進捗状況等について報告を行うとともに、今後の分析の方向性やR8 年度事業計画案に関し、助言をいただいた。 （執行率50%以下の理由：分析事業会議等の日数が当初の想 定より少なかったため）	22・23頁
	医療費適正化に向けた事業所への啓発	5,445千円	5,280千円	97.0%	・漫画を活用したデジタルリーフレット6種類（「リフィル処方箋」「マイ ナ保険証」「重複・多剤服薬とポリファーマシー」「こども医療費」「健康 づくりサイクル」「健康経営」）を作成し、ホームページに掲載したり、 印刷したリーフレットを、健康保険委員への広報や令和8年度の健診 案内に同封したり、地元新聞にも記事掲載した。	42・46頁
	地域フォーミュラ策定に向けた医療費削減効果等の分析	4,400千円	4,400千円	100.0%	・R6年7月～R7年6月診療分の千葉支部のレセプトデータについて、5つ の薬効群でモデルフォーミュラの選択薬とした場合の医療費削減効果を 分析し、訪問先ごとの資料を作成した。 ・分析結果を4つの関係団体（千葉県・千葉県薬剤師会・千葉県病院 薬剤師会・千葉県保険者協議会）及び7つの医療機関へ提供し、地域 フォーミュラについて意見交換した。	22・41頁
	保険薬局別ジェネリック医薬品使用割合通知送付用封 筒の作成	112千円	94千円	84.1%	・千葉県市内の保険薬局へのジェネリック医薬品使用割合通知を送 付するための専用封筒を作成した。	41頁
広報・意見 発信経費	紙媒体による広報 （定期的に全事業所、任意継続被保険者宛に送付するチラシ等印刷、 及び業務用のリーフレットやポスター、冊子（しおり）の作成等）	4,269千円	3,872千円	90.7%	・毎月事業所に送付する納入告知書に同封するチラシを作成。R7 年度広報計画に基づき事業主・加入者へ情報配信した。	46頁
	その他の広報	3,553千円	3,553千円	100.0%	・千葉県・健保連千葉連合会・千葉県薬剤師会と連名（オール千 葉体制）で、11月に2週間、JR中央・総武線各駅停車における ジェネリック医薬品使用促進の電車広告を実施した。	41頁

支部保健事業予算

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2- 1 掲載頁
健診経費	生活習慣病予防健診の健診機関及び巡回健診検索Webサイトの作成及び未受診者への勧奨	2,178千円	1,505千円	69.1%	・7月から一都三県の健診機関・巡回健診の検索Webサイトの運用を開始した。 ・10月下旬に、Webサイトの二次元バーコードを印字した受診勧奨ハガキを東京、神奈川、埼玉在住者および県内在住の小規模事業所の未受診者に送付した。（送付者数：98,762人）	29頁
	集団健診	15,954千円	14,642千円	91.8%	・7月に千葉市内のホテルで集団健診を実施した。受診者数 937人（うち前年度・前々年度未受診 千葉支部加入392人、埼玉・東京・神奈川支部加入149人） ・健診機関から開催場所無料オプション検査、有料オプション検査について企画を募集し、集団健診を実施した。 ・のべ61会場で開催、受診者数 7,262人（前年度比＋392名）協会が指定するオプション健診・・・眼底検査（2,377人）、骨粗鬆症健診（2,143人）、歯科検診（495人）	29・30頁
	事業者健診の結果データの取得	14,926千円	20,563千円	137.8%	・千葉労働局及び千葉県との連名通知を発出後、委託業者による勧奨文書の送付及び電話勧奨を実施した。 （勧奨件数 1,419事業所、提供依頼書取得事業所 217事業所、健診結果データ作成件数 13,355件、健診結果紙媒体取得件数12,673件）	29頁
	健診未受診事業所及び新規適用事業所を対象とした生活習慣病予防健診受診勧奨	3,025千円	1,668千円	55.1%	・委託業者より新規適用事業所 4,777件、令和6年度適用で受診率の低い事業所 3,121件に電話勧奨を行った。 【受診状況】・新適用事業所 3,137人、29.8% ・前年度適用事業所 5,602人、7.6%	29頁
	GISと経年的受診状況データを活用した特定健診受診勧奨	979千円	1,870千円	191.0%	・GISを活用し、対象者の自宅近隣の健診実施機関を記載した案内ハガキを送付する受診勧奨を、外部委託により実施した。 （送付者数：24,997名）	30頁
	初めて健診対象となる節目年齢の加入者に対する受診勧奨	825千円	458千円	55.5%	・次年度（8年度）に初めて健診の対象となる加入者（被保険者35歳、被扶養者40歳）に対し、令和8年3月に受診勧奨の圧着はがきを送付した。 （送付者数：2,433名）	29・30頁
	生活習慣病予防健診年度案内同封用チラシの作成	1,045千円	1,233千円	118.0%	・生活習慣病予防健診の年次案内に同封するチラシを作成し、健診に関する制度の周知を図った。	25・26頁
	特定健康診査受診券同封用チラシの作成	1,442千円	1,143千円	79.3%	・特定健診の年次案内に同封するチラシを作成し、健診に関する制度の周知を図った。	25頁
	受診勧奨予備群等への健康意識啓発通知事業	1,137千円	775千円	68.1%	・受診勧奨予備群に健診結果（体重・血圧・BMI・血糖など）を通知して健康意識の啓発を図った。	36頁
	その他	150千円	59千円	39.3%	・生活習慣病予防健診実施機関に対して実地調査を行い、実施要綱や事務処理要領に基づいた健診が実施されているか確認を行った。 （執行率50%以下の理由：公用車使用による移動が多かったため。）	29頁

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
保健指導経費	保健指導利用勧奨経費	2,035千円	1,087千円	53.4%	・特定保健指導の受け入れを拒否している事業所の対象者について、自宅へ「生活習慣改善のポイント」をお知らせするパンフレットを送付した。	32・33頁
	その他	2,943千円	1,407千円	47.8%	・特定保健指導実施者に対する中間評価を行う際の血液検査を実施した。 （執行率50%以下の理由：中間評価時の血液検査実施件数が予想よりも少なかったため。）	32・33頁
分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
重症化予防 事業経費	未治療者受診勧奨	15,378千円	11,910千円	77.4%	・一次勧奨実施後速やかに、委託業者へ対象者リストを渡し、対象者（一次勧奨対象域以上）全員に文書による二次勧奨を実施。 一次勧奨の回答ハガキ「受診状況のおたずね」に電話番号が記載されている者に対しては、委託業者から受診の状況確認及び勧奨電話を実施。（文書勧奨 26,607件、電話勧奨 340件）	35頁
	重症化予防対策	109千円	0千円	0.0%	予算執行なし （予算未執行の理由：①支部保健師が地区医師会を訪問する予定であったが、医師会と連携できる段階に至らずに着手できなかった。②千葉県と連携して事業を実施するにあたり、千葉県が作成した同事業用のパンフレットの提供を受けることができたため、支部で印刷作成する必要がなくなった。）	36頁
分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
コラボヘルス 経費	健康な職場づくりの実施に向けた取組	4,950千円	3,068千円	62.0%	・令和7年6月～11月にかけて、毎月末宣言事業所あてに文書による登録勧奨を実施した。（新規健康宣言事業所数：503事業所） ・連携協定している生命保険会社による事業所訪問を通じて健康宣言事業所の勧奨を実施した。（健康宣言事業所獲得数：33事業所）	38頁
	健康宣言事業所における健康づくりのための出張訪問セミナーの実施	6,160千円	3,798千円	61.6%	・申込みのあった宣言事業所に対して健康づくりセミナー及びメンタルヘルスセミナー（訪問形式あるいはオンライン・VOD形式）を実施した。（R7年度実施回数：66回（健康づくりセミナー）、71回（メンタルヘルスセミナー））	38頁
	健康宣言事業所に対する歯科健診の実施	6,291千円	3,268千円	52.0%	・歯科健診受診券1,105名分発行し、394名が受診した。	39頁

分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
その他の 保健事業経費	各種健康イベント等への参画	546千円	453千円	83.1%	・千葉県等と共催した「禁煙啓発街頭キャンペーン」「健康ちば推進県民大会」「千葉県がん予防展」にて測定機器を使用した体験ブース出展やチラシ配布等を行った。	30・39頁
	喫煙習慣のある被保険者に対する啓発事業	6,798千円	2,999千円	44.1%	・千葉市在住の対象者について①中学生以下の子を持つ者、②40歳未満の者、③40歳以上の者に分類して禁煙啓発リーフレットを3パターン作成し、千葉市が実施している禁煙助成事業のリーフレットを同封して合計9,733人に送付した。	24頁
	支部健康課題解決に向けた咀嚼機能要改善者へのアンケート調査・分析	9,158千円	9,147千円	99.9%	・健診の問診票から咀嚼能力の低下が疑われる13,000人に対して、9月にアンケートを送付した。 ・2,548件のアンケート回答（回答率19.6%）があり、アンケートの分析結果について、11月に歯科医師会の役員等も招き、支部内で報告会を実施した。	27頁
分野	事業名	予算額	執行額	執行率	実施状況（執行率が50%以下の場合の理由）	資料2-1 掲載頁
その他の重症化 予防対策	血圧リスク保有者に対する啓発事業経費	9,526千円	9,320千円	97.8%	・血圧リスク保有者の属性を腹囲のリスクの有無、食習慣に関する質問（就寝前2時間以内の夕食・朝食抜き）の回答の内容によって4パターンに分類し、パターン別に生活改善を促す勧奨文書を作成して4回にわたって合計13,930人に送付した。	27頁